



## 2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月30日

上場会社名 丸文株式会社

上場取引所 東

コード番号 7537 URL <https://www.marubun.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯野 亨

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 渋谷 敏弘

TEL 03-3639-3010

四半期報告書提出予定日 2020年11月12日

配当支払開始予定日

2020年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	137,268	1.0	579		18	94.3	64	
2020年3月期第2四半期	138,703	16.7	71		323	47.6	110	

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 407百万円 ( %) 2020年3月期第2四半期 476百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	2.48	
2020年3月期第2四半期	4.23	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	126,175	46,867	33.0
2020年3月期	131,451	48,204	32.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 41,644百万円 2020年3月期 42,286百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		10.00		20.00	30.00
2021年3月期		8.00			
2021年3月期(予想)				8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	270,000	6.1	1,250	45.7	1,550	22.5	900		34.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正につきましては、本日公表いたしました「第2四半期業績予想と実績との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	28,051,200 株	2020年3月期	28,051,200 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2021年3月期2Q	1,916,141 株	2020年3月期	1,916,141 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	26,135,059 株	2020年3月期2Q	26,135,071 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその事実を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	9
(追加情報) .....	9
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う経済活動の制限や停滞により、景気が急速に悪化いたしました。緊急事態宣言の解除後、経済活動は次第に再開され、個人消費や生産活動の一部では持ち直しの動きが見られたものの、先行きは不透明な状況が続きました。

当社グループが属するエレクトロニクス業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、自動車向け需要や機械設備への投資が減少いたしました。一方で、テレワークやオンライン授業の浸透によってノートPCが好調を持続し、5Gスマートフォンやゲーム機、テレビなどの家電製品向けの需要も増加いたしました。

こうした状況の下、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、前年同期比1.0%減の137,268百万円となりました。一方、利益面では、相対的に利益率の高い商品の売上が低調だったことや期中の円高進行で円ベースの売上総利益を押し下げたことにより、営業損益は579百万円の営業損失（前年同期は71百万円の営業損失）となりました。営業外損益では、為替変動による外貨建て債務の決済差益などにより為替差益867百万円を計上したものの、経常損益は前年同期比94.3%減の18百万円の経常利益、親会社株主に帰属する四半期純損益は64百万円の四半期純損失（前年同期は110百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### (デバイス事業)

デバイス事業は、通信機器や民生機器向け半導体が好調に推移した結果、売上高は前年同期比1.7%増の118,982百万円となりました。一方、セグメント損益は、相対的に利益率の高い商品の売上が低調だったことや期中の円高進行により円ベースの売上総利益を押し下げたため、715百万円の損失（前年同期は403百万円のセグメント損失）となりました。

#### (システム事業)

システム事業は、電子部品の組立検査装置やLED光源の需要が増加したものの、人工衛星向け高信頼性部品や医用機器の売上が低調に推移した結果、売上高は前年同期比15.7%減の18,285百万円、セグメント利益は売上高の減少により前年同期比58.4%減の139百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は113,350百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,266百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が3,833百万円増加した一方で、商品及び製品が5,228百万円、受取手形及び売掛金が4,230百万円それぞれ減少したことによるものであります。固定資産は12,824百万円となり、前連結会計年度末に比べ9百万円減少いたしました。

この結果、総資産は126,175百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,276百万円減少いたしました。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は72,773百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,764百万円減少いたしました。これは主に短期借入金が3,335百万円減少したことによるものであります。固定負債は6,534百万円となり、前連結会計年度末に比べ174百万円減少いたしました。これは主に退職給付に係る負債が125百万円、長期借入金が25百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は79,307百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,938百万円減少いたしました。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は46,867百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,337百万円減少いたしました。これは主に非支配株主持分が695百万円、利益剰余金が524百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は33.0%（前連結会計年度末は32.2%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年7月31日に公表した業績予想を修正いたしました。

売上面では、システム事業において産業機器や情報通信機器の増加が見込まれる一方、デバイス事業では産業機器向けや自動車、OA機器向け半導体の減少が見込まれるため、2021年3月期の売上高は270,000百万円（前期比6.1%減）を予想しております。また利益面では、相対的に利益率の高い商品の売上が減少することに加え、上期の円高進行による為替変動の影響を踏まえ、営業利益1,250百万円（前期比47.2%減）、経常利益1,550百万円（前期比22.7%減）、親会社株主に帰属する当期純利益900百万円（前期は親会社株主に帰属する当期純損失75百万円）を見込んでおります。

修正した内容の詳細につきましては、本日（2020年10月30日）別途開示いたしました「第2四半期業績予想と実績との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,790	24,623
受取手形及び売掛金	50,062	45,831
電子記録債権	5,314	4,816
商品及び製品	40,678	35,450
仕掛品	54	62
その他	1,732	2,584
貸倒引当金	△14	△18
流動資産合計	118,617	113,350
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,734	3,689
減価償却累計額	△2,381	△2,397
建物及び構築物 (純額)	1,353	1,291
機械装置及び運搬具	10	10
減価償却累計額	△10	△10
機械装置及び運搬具 (純額)	0	0
工具、器具及び備品	2,510	2,633
減価償却累計額	△1,600	△1,690
工具、器具及び備品 (純額)	910	943
土地	1,596	1,596
リース資産	105	108
減価償却累計額	△78	△85
リース資産 (純額)	26	23
使用権資産	183	165
減価償却累計額	△60	△72
使用権資産 (純額)	123	92
建設仮勘定	85	65
有形固定資産合計	4,094	4,012
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	3,102	3,284
繰延税金資産	858	829
その他	4,071	4,060
貸倒引当金	△440	△443
投資その他の資産合計	7,592	7,731
固定資産合計	12,833	12,824
資産合計	131,451	126,175

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,410	24,934
短期借入金	47,344	44,008
1年内返済予定の長期借入金	1,050	1,050
リース債務	93	81
未払法人税等	—	44
賞与引当金	703	729
その他	1,937	1,925
流動負債合計	76,537	72,773
固定負債		
長期借入金	5,125	5,100
リース債務	79	103
退職給付に係る負債	1,089	963
役員退職慰労引当金	98	90
資産除去債務	182	183
その他	134	92
固定負債合計	6,708	6,534
負債合計	83,246	79,307
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,214	6,214
資本剰余金	6,353	6,353
利益剰余金	30,656	30,132
自己株式	△1,631	△1,631
株主資本合計	41,593	41,069
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	339	452
繰延ヘッジ損益	△2	△6
為替換算調整勘定	465	183
退職給付に係る調整累計額	△109	△54
その他の包括利益累計額合計	692	574
非支配株主持分	5,918	5,223
純資産合計	48,204	46,867
負債純資産合計	131,451	126,175

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	138,703	137,268
売上原価	130,717	130,362
売上総利益	7,985	6,905
販売費及び一般管理費	8,057	7,484
営業損失(△)	△71	△579
営業外収益		
受取利息	17	10
受取配当金	28	26
持分法による投資利益	49	37
為替差益	987	867
雑収入	64	51
営業外収益合計	1,146	993
営業外費用		
支払利息	578	223
売上割引	64	69
売上債権売却損	87	29
雑損失	19	72
営業外費用合計	751	395
経常利益	323	18
特別利益		
固定資産売却益	3	—
その他	0	—
特別利益合計	4	—
特別損失		
固定資産除売却損	7	6
減損損失	215	5
投資有価証券評価損	6	—
特別退職金	7	102
その他	0	2
特別損失合計	237	116
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	90	△98
法人税等	111	39
四半期純損失(△)	△21	△137
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主 に帰属する四半期純損失(△)	88	△72
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△110	△64



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純損失(△)	△21	△137
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△91	112
繰延ヘッジ損益	△14	△3
為替換算調整勘定	△314	△410
退職給付に係る調整額	5	54
持分法適用会社に対する持分相当額	△39	△23
その他の包括利益合計	△454	△270
四半期包括利益	△476	△407
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△457	△182
非支配株主に係る四半期包括利益	△18	△225

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	90	△98
減価償却費	332	375
減損損失	215	5
のれん償却額	28	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2	9
賞与引当金の増減額(△は減少)	△51	27
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△8	△7
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△121	△46
受取利息及び受取配当金	△45	△36
支払利息	578	223
為替差損益(△は益)	△847	△836
持分法による投資損益(△は益)	△49	△37
固定資産除売却損益(△は益)	3	6
投資有価証券評価損益(△は益)	6	—
特別退職金	—	102
売上債権の増減額(△は増加)	3,315	4,615
たな卸資産の増減額(△は増加)	9,388	5,185
仕入債務の増減額(△は減少)	1,494	△438
その他	△841	△820
小計	13,487	8,228
利息及び配当金の受取額	69	37
利息の支払額	△575	△226
法人税等の支払額	△359	△140
法人税等の還付額	42	191
特別退職金の支払額	—	△102
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,664	7,987
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△317	△189
定期預金の払戻による収入	211	302
有形固定資産の取得による支出	△289	△274
無形固定資産の取得による支出	△39	△100
投資有価証券の取得による支出	△13	△12
資産除去債務の履行による支出	△12	—
その他	92	12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△369	△261
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△3,687	△2,268
長期借入金の返済による支出	△25	△25
配当金の支払額	△522	△521
非支配株主への配当金の支払額	△30	△469
その他	△48	△56
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,314	△3,342
現金及び現金同等物に係る換算差額	△37	△440
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	7,942	3,942
現金及び現金同等物の期首残高	16,044	20,473
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,987	24,416

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(追加情報)

(重要な契約の解除)

当社は、Texas Instruments Incorporatedとの間で締結しておりました販売特約店契約を2020年9月30日を以て終了いたしました。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デバイス 事業	システム 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	117,020	21,682	138,703	—	138,703
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	132	133	△133	—
計	117,020	21,815	138,836	△133	138,703
セグメント利益又は損失(△)	△403	335	△67	△4	△71

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△4百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△4百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない投資不動産に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デバイス 事業	システム 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	118,982	18,285	137,268	—	137,268
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	339	340	△340	—
計	118,983	18,625	137,608	△340	137,268
セグメント利益又は損失(△)	△715	139	△575	△3	△579

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△3百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない投資不動産に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。